

**製品名: JAK2 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe03780**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 131 kDa; Observed MW: 131 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	JAK2
別名	JAK2; Tyrosine-protein kinase JAK2; Janus kinase 2; JAK-2
遺伝子 ID	3717
SwissProt ID	O60674
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

**背景**

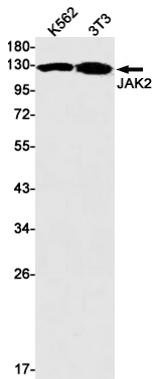
リン酸化 STAT はホモ二量体またはヘテロ二量体を形成し、核に移行して遺伝子転写を活性化します。例えば、赤血球生成中のエリス

ロポエチン (EPO) による細胞刺激は、JAK2 の自己リン酸化と活性化を引き起こし、細胞質ドメインがリン酸化されるエリスロポエチン受容体 (EPOR) と結合します。次に、STAT5 (STAT5A または STAT5B) が JAK2 にリクルートされ、リン酸化され、活性化されます。

## 研究分野

細胞生物学

## 画像データ



JAK2 抗体を使用した K562、3T3 溶解物中の JAK2 のウエスタン プロット分析。